

令和4年度（2022年度） 社会福祉法人万葉閣 事業報告書

1. 役員会関係

（1）令和 4年 5月27日（金） 第1回理事会（議決の省略による提案事項）

提案事項

- ・議案 新理事長の選定

（2）令和 4年 6月15日（水） 第2回理事会（議決の省略による提案事項）

提案事項

第1号議案 令和3年度事業報告

第2号議案 令和3年度資金収支決算報告（計算書類・附属明細書）

第3号議案 新任評議員候補者推薦

第4号議案 第二種社会福祉事業「老人デイサービス事業の経営」の廃止

第5号議案 定時評議員会の招集事項

- ・開催日時、場所（議決の省略による提案事項）

- ・提案事項

第1号議案 計算書類（貸借対照表、収支計算書）及び財産目録の承認

第2号議案 万葉閣役員報酬規程（理事長報酬の無報酬化）

第3号議案 第二種社会福祉事業「老人デイサービス事業の経営」の廃止

（令和4年8月末日で事業終了）

- ・報告事項

新任評議員

（3）令和 4年 6月30日（木） 第1回評議員会（議決の省略による提案事項）

提案事項

第1号議案 計算書類（貸借対照表、収支計算書）及び財産目録の承認

第2号議案 万葉閣役員報酬規程（理事長報酬の無報酬化）の改定

第3号議案 第二種社会福祉事業「老人デイサービス事業の経営」の廃止

コロナ禍の影響等により、サービス利用者の利用控えや新規利用者の獲得困難などにより、今後の事業継続が不可能となり、デイサービス事業を廃止する。デイサービスのスペースをケアハウス入居者の処遇環境向上のために「転用」することとしたい。

それに伴う定款変更は、後日、別途提案する。

報告事項

- ・令和3年度事業報告
- ・新評議員就任報告

(4) 令和 5 年 3 月 17 日 (金) 第 3 回理事会 (議決の省略による提案事項)

提案事項

第 1 号議案 令和 5 年度事業計画 (案)

第 2 号議案 令和 5 年度資金収支予算計画 (案)

第 3 号議案 評議員会の招集事項

- ・ 開催日時、場所 (議決の省略による提案事項)
- ・ 報告事項
 - ・ 令和 5 年度事業計画 (案)
 - ・ 令和 5 年度資金収支予算計画 (案)

(5) 令和 5 年 3 月 29 日 (水) 第 2 回評議員会 (議決の省略による提案事項)

報告事項

- ・ 令和 5 年度事業計画 (案)
- ・ 令和 5 年度資金収支予算計画 (案)

2. 監事監査

- (1) 令和 4 年 6 月 1 日 (水) 令和 3 年度資金収支決算事務 監事による会計監査の実施
- (2) 令和 4 年 7 月 29 日 (金) 第 1 / 四半期 (4 ~ 6 月) 監事による会計監査の実施
- (3) 令和 4 年 10 月 28 日 (金) 第 2 / 四半期 (7 ~ 9 月) 監事による会計監査の実施
- (4) 令和 5 年 1 月 27 日 (金) 第 3 / 四半期 (10 ~ 12 月) 監事による会計監査の実施

3. ケアハウス関係

(1) 実施状況

入居者の平均年齢は 85.2 歳で、男性が 83.2 歳、女性が高く 86.0 歳となっている。

また、身体機能の低下や認知症の初期症状などが認められる入居者が増加してきているが、当施設において出来るだけ長く安心して自立した生活が送れるよう、家族・医療機関と連携を図り人格を尊重したケアの実践に努め、下記の業務を遂行した。

1) 行事等

身体機能の低下を予防するため、日常的な毎朝のラジオ体操、平日午後の体操は継続したが、定期的な介護予防トレーニング・健康体操、茶話会、買い物外出など例年実施してきたその他の行事は、コロナ禍の影響で昨年度に引き続き中止せざるを得なかった。

なお、例月の誕生会、夏祭り、敬老会、クリスマス会などの館内行事は、外部からの来賓等は招かずに、食事に重点を置いて実施した。

また、新型コロナウイルスへの感染対策として、面会や外出の制限、手すりや食堂など共用部分の消毒、マスク着用、アルコールによる手指消毒などを昨年度同様に徹底した。この結果、入居者からのコロナ陽性者は 0 を継続することができた。

2) 身体状況等

在宅介護サービスの支援を受けながら生活を続けている利用者が多く、個々人の身体状況を詳細に記録したフェイスシート、日常の情報を記録した介護日誌を定期的に更新することにより、疾病の早期発見、早期受診を勧めるなど健康管理の徹底を図った。また、職員間の情報共有や家族・ケアマネジャーとの連携を密にして対応した。

3) 情報提供等

自立度が低下し、ケアハウス内での生活が困難になった場合の受入先については、入居者個々人の身体状況・経済状況などを十分に考慮し、本人の意向や家族の希望を聞きながらケアマネジャー等と連携し、介護サービス提供事業所や介護施設などの情報提供に努めた。

4) 食事の提供等

食事については、目先の変わった食事を提供することにより好き嫌いや小食の方が低栄養にならないよう改善に努めた。また、鰻井・いくら井・ジンギスカン・鍋料理など季節感ある旬の食材の提供にも努めた。

5) 研修・職員処遇等

職員の質向上のために施設内研修を実施した。なお、例年実施されていた各関係機関による外部研修は、コロナ禍の影響で引き続き中止となったものが多かった。

また、介護職員の定期昇級を行い他業種との賃金格差の改善にも努めた。

6) 地域交流等

コロナ禍の影響で、昨年度に続き全て中止となった。

7) 防災訓練等

避難訓練を実施し、防災意識の向上に努めた。

8) 器具・備品更新及び修繕等

令和4度には、コイン式洗濯機を1台更新(149千円)した他、入居者の病院等送迎のためリフト付き軽自動車を購入(1,919千円)した。

また、厨房系統外調機の整備(4,180千円)や床暖房系統の制御装置交換(715千円)、居室パネルヒーター交換(3台、1,386千円)など、設備の老朽化に伴う修繕を随時実施した。

(2) 入居者の状況

1) 入居〔定員50人〕及び退去の状況

(令和5年3月31日現在、単位:人)

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
初日在籍者数	45	45	48	45	50	49	49	48	49	49	49	48
退 去	0	0	3	1	1	1	1	0	1	0	1	0
入 居	0	3	0	6	0	1	0	1	1	0	0	1
末日在籍者数	45	48	45	50	49	49	48	49	49	49	48	49

2) 入居者性別・年齢別在所状況

(令和5年3月31日現在、単位：人)

区 分	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90 歳以上	合 計	平均年齢
男 性	0	0	0	6	4	0	4	14	83.2
女 性	0	0	1	4	8	12	10	35	86.0
合 計	0	0	1	10	12	12	14	49	85.2

3) 入居期間別利用者数

(令和5年3月31日現在、単位：人)

区 分	1 年未満	1～3 年未満	3～5 未満	5～7 年未満	7～10 年未満	10 年以上	合 計
男 性	6	2	0	1	3	2	14
女 性	7	6	8	4	5	5	35
合 計	13	8	8	5	8	7	49

4) 入院者数推移(延人数)

(令和5年3月31日現在、単位：人)

	男 性	女 性	合 計		男 性	女 性	合 計
平成 17 年度	9	16	25	平成 26 年度	7	20	27
平成 18 年度	4	14	18	平成 27 年度	8	17	25
平成 19 年度	8	16	24	平成 28 年度	5	17	22
平成 20 年度	2	10	12	平成 29 年度	12	18	30
平成 21 年度	10	18	28	平成 30 年度	8	23	31
平成 22 年度	9	8	17	令和元年度	3	13	16
平成 23 年度	8	19	27	令和2年度	3	6	9
平成 24 年度	10	18	28	令和3年度	0	15	15
平成 25 年度	9	19	28	令和4年度	9	13	22

5) 介護認定状況

(令和5年3月31日現在、単位：人)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
要支援1	12	14	11	10	15	11	12	17	15	13	15
要支援2	8	6	7	9	7	9	8	6	7	6	9
要介護1	6	6	9	8	6	7	7	8	8	12	10
要介護2	2	2	1	3	4	4	2	2	1	1	0
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	28	28	28	30	32	31	29	33	31	32	34

6) 介護サービス利用内容

(令和5年3月31日現在、単位：延べ人数)

サービス内容	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	合 計
人 数	15	9	10	0	34
居室清掃	2	3	4	0	9
買物介助	0	0	0	0	0
入浴介助	0	1	1	0	2
訪問看護	0	0	3	0	3
訪問リハ	0	0	0	0	0
デイケア等	4	2	5	0	11
福祉用具	4	4	3	0	11
合 計	10	10	16	0	36

7) 歩行状況

(令和5年3月31日現在、単位：人)

令和4年3月			令和5年3月		
自力独歩	37	83%	自力独歩	40	82%
杖歩行	3	6%	杖歩行	3	6%
歩行器	5	11%	歩行器	6	12%
車椅子	0	0%	車椅子	0	0%
合 計	45	100%	合 計	49	100%

8) 退去者状況

(令和5年3月31日現在、単位：人)

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
退 所 理 由	家庭へ	0	1	0	2	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1	0
	他施設	2	5	2	4	3	3	2	0	3	2	5	3	3	2	5	4
	長期入院	1	2	0	0	1	1	5	2	2	3	0	3	4	0	2	1
	賃貸住宅	0	0	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	2	0	0
	死亡	1	0	0	0	4	4	0	2	1	2	0	1	1	0	1	2
合 計	4	8	2	6	8	8	7	8	7	7	5	7	9	3	10	7	9

9) サークル活動状況

(令和5年3月31日現在、単位：人)

サークル名	入居者参加人員			開 催 状 況	講 師 等
	男	女	計		
カラオケ	新型コロナウイルス感染 対策のため中止			[週1回・月4回]	なし
合 唱				[週1回・月4回]	なし
麻雀				[週2回・月8回]	なし
手 芸				[年6回位(不定期)]	外部講師

10) 行事食実施状況

(令和5年3月31日現在)

月 日		行 事	主な料理	月 日		行 事	主な料理
04	01	開設記念祝賀会	生寿司	12	22	冬至	冬至南瓜
05	04	みどりの日	茶蕎麦		23	クリスマス会	パエリア
	05	こどもの日	柏餅		31	大晦日(昼)	松花堂弁当
07	13	ジンギスカンパー ティー	ジンギスカン			大晦日(夕)	年越し蕎麦
	22	海の日	シーフードピラ フ	01	01	元旦	おせち盛り合わせ
	23	土用の丑の日	鰻井		05	新春お楽しみ会	赤飯、鱈の粕漬焼 き
08	07	七夕	七夕素麺		07	七草	七草粥
	10	夏祭り	焼きそば、焼鳥		10	長崎ちゃんぽんの 日	ちゃんぽん
	15	お盆	精進料理	2	03	節分	助六寿司
09	07	お楽しみメニュー	とうきびご飯、 きのこ汁		14	バレンタインデー	チョコババロア
	10	十五夜	月見うどん		22	鍋の日	鍋焼きうどん
	16	敬老記念祝賀会	生寿司		03	ひな祭り	桜もち、 ちらし寿司
10	23	秋分の日	おはぎ	3	14	バレンタインデー	ハンバーグ
	10	スポーツの日	オムカレー		21	春分の日	おはぎ
11	31	ハロウィン	かぼちゃマフィ ン				
	03	文化の日	秋刀魚塩焼き				
	16	いくら丼の日	鮭といくらの親 子丼				

※ 上記の他、毎月誕生会を実施した。

11) 行事等実施状況

(令和5年3月31日現在)

実施日	行事名	場所	参加人数	備考
月 例 行 事				
毎 月	お 誕 生 会	食 堂	全 員	食事のみ
	茶 話 会		中止	談話等による交流
	介護予防トレーニング	デ イ ル ー ム	中止	リハビリプログラム
週 間 行 事				
隔 週	血 圧 測 定	食 堂	約 10 名	体調確認
月 2 回	買 物 外 出	アークス、ルーシー	中止	
毎週火曜日	移 動 販 売 車	玄 関 前	約 25 名	令和2年12月より開始
年 間 行 事				
5 / 1 9	体 力 測 定	食 堂	全 員	
/	全 体 交 流 会	食 堂	中止	
/	梅 見 学	平岡梅林公園	中止	
6 / 1 6	避 難 訓 練	デ イ ル ー ム	全 員	
/	社 会 見 学	イ チ ゴ 狩 り	中止	
7 / 1 3	ジンギスカンパーティ	食 堂	全 員	
5 / 11(他)	フロアー懇談会	食 堂	全 員	5/11 (1F)、5/12 (2F)、 5/13 (3F)
8 / 1 0	うららか夏祭り	食 堂	全 員	地域住民との交流は中止
/	花 火 大 会	駐 車 場	中止	
/	きらく会ゲーム大会	コミュニティドーム	中止	
9 / 1 6	敬老記念祝賀会	食 堂	全 員	
1 1 / 7、8	文 化 祭	会 議 室	全 員	作品展示のみ
/	ワインパーティ	食 堂	中止	
1 2 / 2 3	クリスマス・忘年会	食 堂	全 員	
1 / 5	新春お楽しみ会	食 堂	全 員	
2 / 3	節 分	食 堂	全 員	豆まきは中止
3 / 3	ひ な 祭 り	食 堂	全 員	甘酒を提供

そ の 他				
6/15、9/15 12/15、3/16	衣 類 訪 問 販 売	食 堂	全 員	
/	外 食 ツ ア ー (焼肉、回転ずし他)		中止	

１２）職員配置状況

（令和５年３月３１日現在、単位：人）

職 種	施設長	生活相談員	介護職員	栄養士	合 計
定 数	１	１	２	１	５
現 員	１	１	２	１	５
過不足	０	０	０	０	０

１３）校外学習受け入れ状況

（令和５年３月３１日現在）

学 校 名	日 程	内 容	人数
		ケア・デイサービスの概要説明・館内見学	

*新型コロナ感染対策のため中止

１４）ボランティア受け入れ状況

（令和５年３月３１日現在）

内 容	人 数	回 数	延べ人数	内 容
茶 話 会		月 １ 回		日赤東月寒分団
手 芸		年 １２ 回		串原三保子・平塚美恵子
外部余興		各 １ 回		歌・体操・演奏・踊り

*新型コロナ感染対策のため、すべて受け入れを中止した。

１５）職員研修参加状況

① 外部主催研修（ケア）

（令和５年３月３１日現在）

月	日	研 修 名	期間	主 催 団 体	参加者
9	6	結核研修会（WEB 研修）	—	札幌市保健所	小野寺 徹
10	24	軽費老人ホーム・ケアハウス研修会（ZOOM）	半日	北海道老人福祉協議会	谷口 瑠菜
12	05	「札幌市における新型コロナウイルス感染症の現状と施設内で感染者が発生した場合の医療との連携」（ZOOM）	—	札幌市、札幌市医師会 札幌市在宅医療協議会 〔共催〕	小野寺 徹
12	20	「新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの同時流行が懸念される冬に備える」（WEB 研修）	—	札幌市保健所	小野寺 徹
02	02	日本環境感染学会地域セミナー（WEB 研修）	—	（一社）日本環境感染学会 地域セミナー委員会	小野寺 徹
02	18	特定給食施設等研修会（ZOOM）	—	札幌市	谷口 瑠菜
03	13	合同職員研修会	半日	全国軽費老人ホーム協議会 北海道ブロック 札幌市老人福祉協議会 養護・軽費部会〔共催〕	小野寺 徹
03	17	生活相談員研究会研修会（ZOOM）	—	札幌市老人福祉協議会 生活相談員研究会	田辺 正則
03	29	高齢者福祉施設・事業所における虐待の防止（WEB 研修）	—	（公社）全国老人福祉施設協議会	小野寺 徹

② 内部研修（ケア・デイ）

（令和 5 年 3 月 31 日現在）

月	日	参加者	研 修 / 委 員 会	対象		講師	研修	委員会
				ケア	デイ			
4	14	9 名	施設運営管理研修	○	○	田辺	○	
5	20	9 名	感染症予防研修	○	○	谷口	○	
6	16	4 名	非常時対応研修	○	○	田辺	○	
7	14	4 名	事故防止対応研修	○	○	田辺	○	
8	19	4 名	個人情報保護研修	○		田辺	○	
9	16	4 名	苦情対応研修	○		田辺	○	
10	19	4 名	非常時対応研修	○		田辺	○	
11	4	5 名	感染症予防研修	○		谷口	○	
2	10	5 名	虐待防止研修・身体拘束防止研修	○		田辺	○	

③ 委員会（ケア・デイ）

（令和 5 年 3 月 31 日現在）

月	日	参加者	研 修 ・ 委 員 会	対象		講師	研修	委員会
				ケア	デイ			
5	18	9 名	身体拘束等の適正化委員会	○	○			○
	20	9 名	感染症対策委員会	○	○			○
7	14	4 名	事故防止検討委員会	○	○			○
8	4	4 名	感染症対策委員会	○				○
	19	4 名	身体拘束等の適正化委員会	○				○
11	4	5 名	感染症対策委員会	○				○
	4	5 名	身体拘束等の適正化委員会	○				○
	4	5 名	事故防止検討委員会	○				○
2	10	5 名	感染症対策委員会	○				○
	10	5 名	身体拘束等の適正化委員会	○				○
3	17	5 名	事故防止検討委員会	○				○

4. デイサービス関係

(1) 実施状況

在宅の要介護に対し、食事や入浴の他に様々なプログラムを通じて、利用される方の自立生活の支援、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上等を図るとともに、その家族の身体的・精神的な負担の軽減を図ることを目標に業務を遂行した。

1) 利用者が安心して楽しく一日を過ごされることを業務の最重点とした。

- (ア) 昼食は利用者が最も楽しみにしている一つで、季節感のある新鮮な旬の食材を取入れたものを提供したほか、月に一回特別食を行った。
- (イ) デイサービスを利用する目的の一つが入浴であり、それに応えるために、家庭では味わうことのできない大浴槽を使用して、ゆったりと入浴を楽しんでいただいている。
- (ウ) 利用者間の交流を深め、身体機能の維持向上を高めるために、リハビリ体操、ゴム体操、グランドゴルフ、運動会、卓球、ボウリング等のゲームやカラオケ、お誕生会など週替わりのレクリエーションや新しいゲームなども取り入れ実施した。
*新型コロナウイルス感染防止対策として、例年行っている野外活動は実施を見合わせたが、車窓からの桜見学等を実施し、利用者の好評を得た。

2) 利用状況及び経営状況

- (ア) 令和4年度の一日平均利用者は11.4人で、前年度14.8人で前年度比3.4人の減となった。

新規利用者の確保の為、居宅介護支援事業所や高齢者住宅等への営業活動も随時実施してきたが、十分な成果をあげることは困難であった。

このため、7月末をもってデイサービス事業を廃止することとし、利用者はケアマネに協力を依頼し、他事業所へ移行していただいた。

(イ) 介護報酬収入

(単位:千円)

	介 護 報 酬	利用者負担金	食 費 収 入	合 計
平成28年度	26,256	2,817	1,986	31,058
平成29年度	26,964	3,022	2,184	32,171
平成30年度	32,555	3,653	2,630	38,838
令和元年度	26,459	2,814	2,095	31,368
令和2年度	28,023	2,960	2,125	33,108
令和3年度	19,254	2,434	1,627	23,315
令和4年度 (7月末まで)	6,833	520	465	7,818
対前年度増減	1,245	△874	△232	139
増減比率	6.5%%	△35.9%	△14.3%	0.6%

* 対前年度増減、増減比率は、令和4年度実績(4か月)を3倍にして算出したもの

(2) 職員配置状況

(令和4年4月1日現在、単位：人)

職 種	管 理 者	生活相談員	介 護 職 員	看 護 職 員	合 計	派遣職員
定 数	1	1	4	1	7	-
現 員	1	1	4(2)	2(2)	8(4)	-
過 不 足	0	0	0	1	1	-

※ () 内の数字はパート職員である。

(3) 行事食実施状況

(令和5年3月31日現在)

月 日		行 事	主 な 料 理
04	01	開設記念祝賀会	蟹の炊き込みご飯、刺身盛り合わせ

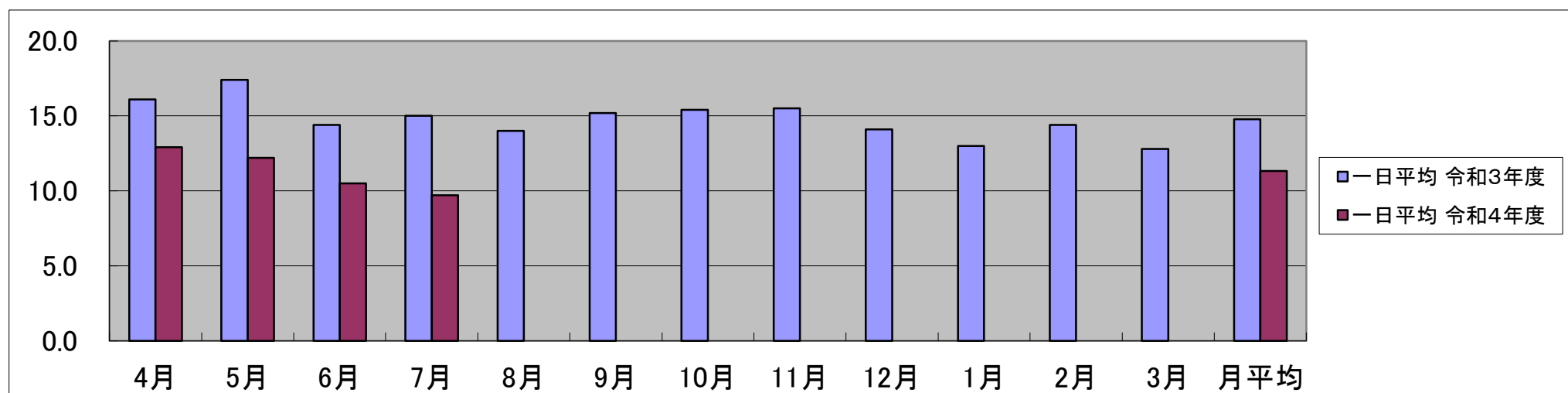
※ 毎月特別食を実施した。

(4)うららかデイサービスセンター利用者実績表

令和4年7月31日

区 分		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	月 平 均	合 計
一日平均	令和3年度	16.1	17.4	14.4	15.0	14.0	15.2	15.4	15.5	14.1	13.0	14.4	12.8	14.8	177
	令和4年度	12.9	12.2	10.5	9.7									11.3	45
契約人員	令和3年度	44	45	47	42	44	45	44	42	40	40	39	40	42.7	512
	令和4年度	38	34	31	31									33.5	134
延利用人員	令和3年度	340	313	316	300	295	320	323	310	297	259	202	295	297.5	3,570
	令和4年度	257	232	232	146									216.8	867
実施日数	令和3年度	21	18	22	20	21	21	21	20	21	20	14	23	20.2	242
	令和4年度	20	19	22	15									19.0	76

(令和4年度の月平均、合計は4か月として算出)



(5) 通所介護実施状況（令和4年4月～令和4年7月） 標準型（B型）

（単位：人・日）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	12月	12月	1月	2月	3月	合 計
実 人 員		31	30	30	27									118
延べ利用人員		257	232	232	146									867
内 訳	要支援 1	(12)	(15)	(16)	(10)									(53)
	要支援 2	(27)	(26)	(23)	(15)									(91)
	要介護 1	(137)	(132)	(130)	(85)									(484)
	要介護 2	(43)	(40)	(43)	(26)									(152)
	要介護 3	(38)	(19)	(20)	(10)									(87)
	要介護 4	(0)	(0)	(0)	(0)									(0)
	要介護 5	(0)	(0)	(0)	(0)									(0)
実 施 日 数		20	19	22	15									76
1 日 平 均		12.9	12.2	10.5	9.7									11.4

※「実人員」とは、当該月に1回でも利用のあった者の合計

（例 当該月に4回利用した人も1回利用した人も1人とカウントする）

※「延べ利用人員」とは、当該月の利用回数の合計

（例 当該月に4回利用した場合は、4人とカウントする）